

【第5学年及び第6学年 目標】		学習指導要領との関連			東京都小学校音楽教育研究会 西武ゾーン大会 公開授業 第6学年「曲の特徴にふさわしい表現を工夫しよう」 練馬区立開進第一小学校 主任教諭 外義 麗望			
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		【主な学習内容】						
学期	◎ 題材名 (時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標			A 表現	B 鑑賞	【共通事項】 ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語	
		(1) 知識及び技能の習得	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成	(3) 学びに向かう力、人間性等の涵養				(1) 歌唱
1 学 期  17	◎にっぽんのうた みんなのうた (2) ○おぼろ月夜 (共)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解し、ハ長調の楽譜を見ながら、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、日本の歌に親しむ。	ア イ ウ(ア) (イ)			ア★旋律、リズム、強弱	①曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②ハ長調の楽譜を見ながら、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律やリズム、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組みようとしている。
	◎短調のひびき (3) ○●マルセリーノの歌 ♪ハンガリー舞曲 第5番	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、演奏する技能を身に付ける。 (2) 調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組み。	ア イ(ア) ウ(ア)	ア イ	ア★調、音階、和音の響き 速度 ☆反復、変化	①曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、演奏する技能を身に付けている。(技)	①調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ②調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	①長調と短調の響きの違いに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽、鑑賞の学習活動に取り組みようとしている。
	◎演奏のみりょく (4) ♪交響曲 第5番『運命』 第1楽章から ○つばさをください	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解し、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取って聴いたり、歌詞や曲の特徴を生かして表現したりすることに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組み。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ	ア★旋律、強弱、速度	①曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 ②旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①演奏者の思いを感じ取って聴いたり、歌詞や曲の特徴を生かして表現したりすることに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組みようとしている。
	◎伝えよう ぼくの思いを (4) ○ぼくらの日々	(1) 曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想と旋律、強弱、音楽の縦と横との関係などや歌詞の内容との関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み。	ア イ ウ(イ)		ア★強弱、旋律 ☆音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。(技)	①旋律や強弱、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。 ②曲想と旋律、強弱、音楽の縦と横との関係などや歌詞の内容との関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組みようとしている。	

・『おぼろ月夜』の歌詞のもつリズムの特徴を捉え、旋律リズム、強弱や歌詞の内容との関わりを生かした表現を工夫して歌う。

・『マルセリーノの歌』のイ短調とハ長調の違いを理解し、調、音階、和音の響き、変化などが生み出すよさを感じ取りながら歌ったり、リコーダーで二部合奏したりする。  
・『ハンガリー舞曲 第5番』の旋律の反復と変化、速度、調の変化を聴き取り、曲全体を味わって聴く。

・『交響曲 第5番『運命』 第1楽章』の曲想と強弱や速度の変化などを聴き取り、演奏者の思いによって表現が変わることを知り、曲全体を味わって聴く。  
・『つばさをください』の曲想と旋律やリズム、歌詞の内容との関わりを理解し、前半と後半の歌い方を工夫し、思いや意図をもって歌う。

・『ぼくらの日々』の曲想と旋律、強弱、音楽の縦と横との関係などや歌詞の内容との関わりを理解する。  
・曲想と旋律、強弱、音楽の縦と横との関係や歌詞の内容との関わりを考え、表現を工夫し、思いや意図をもつ。  
・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを生かし、思いや意図に合った表現で歌う。

	◎音のスケッチ (4) □動機をもとに音楽をつくらう	(1) 動機の変化やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) フレーズ、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 動機をもとにして音楽をつくることに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組む。			ア(イ) イ(イ) ウ(イ)		ア★フレーズ ☆反復、呼びかけとこたえ 変化	①動機の変化やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。(知) ②短いフレーズをつくったり、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。(技)	①フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	①動機をもとにして音楽をつくることに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。
2 学 期 17	◎につぼんのうた みんなのうた (2) ○われは海の子 (共)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや歌詞の内容との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む、日本の歌に親しむ。	ア イ ウ(イ)				ア★リズム、旋律、強弱	①曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①リズム、旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎ひびき合いを生かして (7) ○ロック マイ ソウル ●カノン	(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む、多声音楽に親しむ。	ア イ ウ(イ)	ア イ(イ) ウ(イ)			ア★旋律、音の重なり、拍 ☆反復、 音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響きを聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)	①旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	大会授業 ◎曲の特徴にふさわしい表現を工夫しよう (5) ○明日を信じて	(1) 曲想と旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係や歌詞の内容との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ)				ア★旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律や強弱、音の重なりや音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎ききどころを見つけて (3) ♪バイオリンとピアノのためのソナタ 第4楽章	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色や旋律、反復、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。 (3) 楽器同士の関わり合いや、曲の特徴を捉えて聴くことに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。			ア イ		ア★音色、旋律 ☆反復、音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。(知)	①音色や旋律、反復、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①楽器同士の関わり合いや、曲の特徴を捉えて聴くことに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

3 学 期  16	◎わたしたちの国の音楽（4） ○越天楽今様（共） ○国歌『君が代』 ♪春の海	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりについて理解し、日本の旋律の特徴に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ア) (イ)			ア イ	ア★音色、旋律 ☆反復、変化	①曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②範唱を聴き、日本の旋律の特徴に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①雅楽の音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②箏と尺八の音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①我が国に伝わる音楽や楽器に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	◎音のスケッチ（4） □じゅんかんコードをもとに アドリブで遊ぼう	(1) 和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解し、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組む。			ア(ア) イ(イ) ウ(ウ)		ア★旋律、和音の響き	①和音と旋律の関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について理解している。(知) ②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。(技)	①和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	①和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。
	◎音楽に思いをこめて（8） ○ふるさと（共） ●Sing Sing Sing ○旅立ちの日に	(1) 曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、演奏したりする技能を身に付けたりする。 (2) 旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、これまでの学習を生かして、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ウ)	ア イ(ア) ウ(ウ)			ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり ☆変化	①曲想と旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、演奏する技能を身に付けている。(技)	①リズム、旋律、音の重なり、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②リズム、旋律、音の重なり、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①曲想を捉えて表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、これまでの学習を生かして、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。

・雅楽『越天楽』の楽器の音色の特徴を感じ取って聴いたり、『越天楽今様』の歌詞の内容を理解しながら歌ったりする。  
・『春の海』の雰囲気を感じ取り、箏と尺八の音色に気を付けて聴き、旋律の変化と再現に注目し、曲全体を味わって聴く。

・循環コードに合わせて、模倣やリレーをしたりして、即興で演奏する。  
・和声と重なる旋律の動きを工夫し、即興的に表現するよさや面白さを感じながら、旋律をつくる。

・『ふるさと』の旋律と歌詞との関わりを考え、旋律やフレーズのまとまりを生かして二部合唱する。  
・『Sing Sing Sing』の旋律や音色などを聴き取り、リズムや強弱を意識し、思いや意図に合った表現を工夫して合奏する。  
・『旅立ちの日に』の歌詞に込められた思いを大切にしながら、響きのある歌声で歌い、曲想にふさわしい表現で二部合唱する。